

年間指導計画を見直す参考資料（小学校中学年 学級活動）

1 年間時数について

- 年間35時間（週1時間）の標準授業時間数を、年間10時間（隔週1回程度）以上とする。

2 年間時数の精選方法（例）

- 学習指導要領の「特別活動の目標」と自校の実態を踏まえ、重点的に指導する内容を精選する。その際、児童の発達段階や実態に合わせて、学級活動の内容(1)(2)(3)の3つの内容をバランスよく配置する。
- 内容の配置については、指導内容の関連を鑑み、複数の内容の統合を図ることも考えられる。
※例えば、(2)イ、(3)アを統合して、「小学○年生になって」等の題材を設定する。
- 関連する行事（学校行事や児童会活動等）に合わせて学級活動の時間を設定する必要がある場合、一定期間にまとめて学級活動の時間を設定することも考えられる。
- 隔週程度としたことで余剰時間が生まれた場合には、学校の実態に合わせて、学級活動の充実に充てたり、他教科等の時間に充てたりすることが考えられる。
- 学級活動と道徳との関連については、道徳科で学んだことの実践の場として学級活動の時間を活用するといった「両輪の関係」であることから、時間割作成時に「学活/道徳」といった単位で設定し、学活と道徳を週替わりで行うことも考えられる。
- 事前や事後の活動として朝の会や帰りの会を活用し、清掃や給食当番の活動や係活動についての振り返り活動を取り入れるなどの工夫も考えられる。

3 発達の段階に即した指導の重点 ※学級活動(2)の例

＜参照：小学校学習指導要領解説 P79＞

- 協力して楽しい学校生活が築けるようにすることを重視して指導する。
- 問題を自分のものとして真剣に考えることができるようにし、具体的な解決方法や目標を決めて、一定の期間継続して互いに努力できるようにする。

4 年間指導計画の見直しの例 小学校第4学年

回	議題・題材	内容	活動内容・留意点 等
1	学級目標、係委員会を決めよう	(1)ア イ	・事前に集約していた「どんな学級にしたいか」を基に学級目標を決定する。 ・児童の希望を基に、委員会・係を決定する。
2	4年生になって	(2)イ (3)ア	・4年生の学習や生活を知り、不安を解消し互いに支え合う人間関係をつくる。 ・4年生における具体的なめあてを立てる。
3	安全な自転車の乗り方	(2)ウ	・自転車に乗る際の注意点について知り、安全な自転車の乗り方についてのめあてをもつ。 ※交通安全教室等との関連を図る。
4	上手な図書室の使い方	(3)ウ	・自分の好きな本の探し方を知るとともに、図書室の利用法について話し合い、さらに図書室を利用するためのめあてを立てる。
5	友達と仲良くしよう	(2)イ	・けんかが起こらないようにするために、どのようなことをすればよいのかを話し合い、友達と仲良くするための自分のめあてを立てる。
6	進んで働くこと	(3)イ	・清掃や給食、日直や係活動等を取り上げて話し合い、学校生活における自分の役割について自覚し、今後、頑張っていくことを決める。
7	いじめのない楽しい学級にしよう	(1)ア (2)イ	・いじめを生まない集団をつくるためにはどうしたらよいか話し合い、みんなでできる取組について決める。 ※道徳や人権集会等との関連を図る。
8	見直そう！ゲームの時間	(2)ア	・ゲームのやり過ぎによる問題点を知り、時間を守るようにするための方法について話し合い、自分のめあてを立てる。
9	4年生がんばったね会をしよう	(1)ア	・会でどんなことをするのかについて話し合い、内容や方法を決める。 ※自分や学級の成長に気付くような発表的な集会在が考えられる。
10	もうすぐ高学年	(3)ア	・高学年に向けて頑張りたいことについて話し合い、今後の生活に向けた具体的なめあてを立てる。